

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	浜松市・磐田市家庭教育支援チーム (呼称:親ネットほたる)
②活動拠点	浜松市中央区鴨江旧裁判所跡地
③活動範囲	浜松市内全域・磐田市内全域(こども園・保育園・幼稚園・小学校・協働センター)等
④組織体制	<p style="text-align: center;"><u>6 人</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本家庭教育学会認定家庭教育師 1名</li> <li>・心理療法研修所認定心理士 1名</li> <li>・静岡県家庭教育支援員 2名</li> <li>・静岡県子育てサポーターリーダー 6名</li> <li>・NP ファシリテーター 1名</li> <li>・認定ゲートキーパー 2名</li> <li>・浜松市家庭教育ボランティア 3名</li> <li>・浜松市中央区主任児童委員 2名</li> <li>・元保護司 1名</li> </ul>
⑤活動開始年度	平成15年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 親ネットほたる 代表 川上 玲子 (TEL)053-457-1423 (E-mail)sophymamu@kyf.biglobe.ne.jp (携帯)090-4796-5711

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <div style="margin-left: 20px;"> <input checked="" type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input checked="" type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input checked="" type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)         </div> <input type="checkbox"/> その他( )
---------------------	---

<p><b>②活動対象</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年)  <input checked="" type="checkbox"/>中学生 <input checked="" type="checkbox"/>高校生以上</p> <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
<p><b>③活動内容</b></p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p><b>&lt;思春期の子をもつ親の支援&gt;</b></p> <p>「思春期の子をもつ親の懇談会」(年5回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師による思春期の親の特徴・対応等の話を基に参加者が学び話し合う。</li> <li>・思春期の子をもつ親同士がグループに分かれて話をし、聴くことによりお互い悩みを共有し、寄り添い、心を和らげ気持ちを楽にする手助けをする。</li> <li>・懇談や経験者の話を聴く中で、自分自身のあった子育て、そして子供への対応を考える一助を担う。</li> </ul> <div data-bbox="450 752 1437 1234" data-label="Image"> </div> <p>「学習会」(不定期に開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て講座「子供の自己肯定感を高める子育てをプレイしましょう！」</li> <li style="padding-left: 2em;">「傾聴講座～子供の話を上手に聴きましょう!～」</li> <li style="padding-left: 2em;">「子供の褒め方・叱り方」</li> <li>・ファシリテーション講座「参加者の気持ちをうまく引き出すテクニック!」</li> </ul> <p><b>&lt;その他「講演会・講座」活動&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「親学講座」では、0歳児からの家庭教育の重要性と親としての子育ての知識をもってもらう啓発活動。子どもとのより良い日常生活の積み重ねが思春期や反抗期になった時にうまく乗り越えていく事ができていく基本になる。</li> <li>・親の役割や自己肯定感の高い子どもに育てるにはどうしたらいいのか幼少期から親子の良好な関係を築いていくことが大切である。</li> </ul>



浜松市教育委員会  
家庭教育講座  
＜子育て、ちょっと  
いい話！＞

協働センター  
育休ママの  
何でも相談！  
＜楽しく子育て  
1・2・3＞



男女共同参画  
あいホール  
＜親ネットほたる  
活動紹介！＞

#### ＜親の居場所運営＞

「ママさんサロン」(年6回開催)

- ・思春期の子をもつ親の居場所の提供をする。
- ・茶話会形式で行い、親同士が自由に話し合える仲間作りの一助を担う。
- ・子育ての先輩として失敗談や悩みをどの様にして乗り越えたのか体験を話して、参考にしてもらう。

#### ＜懇談会＞

④活動の成果  
(活動実績がある  
場合)

- 1) 話を聴くことにより、悩みを抱えているのは自分一人ではない！！皆同じ悩みを抱えている……このことを知ることで、悩みの共有共感ができ、参加者がお互いに元気をもらい、気持ちを楽にして前に進めるようになってきた。

	<p>2) 話すことにより、胸につかえていた悩みを言葉にして表現することで、帰る頃には気持ちが落ち着きスッキリした表情が見られるようになる参加者もいる。</p> <p>3) 子どもの対応に悩んでいる親、特に不登校の子どもへの対応の仕方を聴きたいという親が多くなっている。スタッフの中には、不登校の悩みで参加者側だった先輩お母さんもいるので、時間を掛けて話を聴いていた。</p> <p>4) 何回も参加する中で、問題解決の糸口を自分自身で模索しようと努力する参加者が見受けられるようになった。</p> <p>5) 子どもを変えようとするのではなく、自分自身(親)の考え方や子どもへの接し方、コミュニケーションの取り方を変えようと行動に移す参加者が見受けられる。</p> <p>6) 発達障害をもつ子どもの対応は小学校の支援員が対応しているので、参加者にとっては非常に心強い。</p> <p>7) 近年はコロナ禍の影響もあり、子どもに対する対応とともに夫や祖父母へのストレスが非常に重くなってきている。</p> <p><b>&lt;学習会&gt;</b></p> <p>1) 外部から専門の講師を招き、悩みにあった講演をお願いすることで、自分自身の子育てを振り返り、自分にあった子育てに当てはめることが出来るようになってきた。</p> <p>2) 参加者の知識を広める手助けが出来た。</p> <p><b>&lt;ママさんサロン&gt;</b></p> <p>1) 参加者同士がライン交換をして、仲間としてお互い励ましあう状況が出来てきた。</p> <p>2) 親の居場所があることにより、誰にも話せない参加者がポツリポツリと自身の悩みを語りだす情景が見受けられた。</p> <p>茶話会形式なので、参加者もほっこりする雰囲気があり非常に良い。</p>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</p>